

社会保障研究所日誌(昭和 53. 7~53. 12)

53. 7. 6 経済分析研究会(第4回) 報告内容「医療需要の分析」報告者: 筑波大学教授 市川 洋

7.11 第18回公開研究座談会開催 テーマ「日本人の老後観」レポート: 社会保障研究所研究第三部長 三浦文夫, 社会保障研究所研究員 高橋絃士, 同 小林良二

7.19 制度研究会(第2回) 報告内容「フランス社会保障の財政制度と制度間移転」報告者: 名古屋市立大学教授 上村政彦

7.19 経済・社会研究会(第4回) 報告内容「わが国の住宅政策——とくに公的融資借家の実態について」研究員 大本圭野

同 定例役員会開催(第140回)

8.23 パプア・ニューギニアの政府職員 Michael Laimo 氏, 社会保障行政に関する研究のため研修生として滞在(53年11月まで)

9.12 イラン, テヘラン大学准教授(Associate Professor of Economics), 国際交流基金フェロウのモハンマド・H・タマドン博士夫妻訪所, 保坂研究第一部長とわが国の社会保障制度等について懇談

9.21 定例役員会開催(第141回)

9.26 社会分析研究会(第2回) 報告内容「社会福祉予算における意思決定構造のモデル分析」報告者: 立正大学大学院 坂田周一

9.28 経済分析研究会(第5回) 報告内容「新SNAにおける分配勘定——とくに医療・社会保障を中心にして」報告者: 日本経済研究センター特別研究員 林 英機

10. 5 社会分析研究会(第3回) 報告内容「Wel-

fenden Report について」報告者: 中野いく子

10.19 定例役員会開催(第142回)

10.24 第14回社会保障研究所基礎講座開催(健保会館) 10.27 まで

11. 2 社会分析研究会(第4回) 報告内容「社会福祉事務所にかんする若干の問題点」報告者: 研究員 小林良二

11. 7 政策研究会(第2回) 報告内容「雇用保険の動向」報告者: 労働省職業安定局雇用保険課長 川上忠憲

11.14 経済分析研究会(第6回) 報告内容「負の所得税導入費用の試算」報告者: 武蔵大学助教授 高山憲之

11.30 経済・社会研究会(第5回) 報告内容「社会指標に関する2~3の考察」報告者: 研究員 三重野 卓

12. 5 合同役員会(第143回)開催(福田家)

12.19 統計研究会(第1回) 報告内容「年齢階級別にみた生活保護率の年次推移の考察——とくに高齢者を中心に——」報告者: 主任研究員 曾原利満

12.19 政策研究会(第3回) 報告内容「昭和53年度厚生白書について」報告者: 厚生省大臣官房企画室 高山康信

12.21 経済分析研究会(第7回) 報告内容「新しい国民経済計算と社会保障費」報告者: 経済企画庁総合計画局計画官 斎藤治美

12.21 経済・社会研究会(第6回) 報告内容「社会福祉の“統合”について」報告者: 研究員 小林良二